

平成30年 6月14日

長与町議会
議長 内村 博法

研修報告書

長与町議会議員研修要綱第7条の2の規定により、次のとおり公表します。

1. 研修名（主催者） 市町村議会議員研修「2日間コース」

《研修テーマ・講師》
自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～
講師：関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科
教授 稲沢 克祐氏
2. 研 修 日 時 平成30年4月25日～4月26日（2日間）
3. 研 修 先 全国市町村国際文化研修所（国際文化アカデミー）
4. 研 修 目 的 議員の資質向上及び議会の活性化に資するため
5. 研 修 参 加 者 饗庭 敦子議員
6. 所 見

自治体決算の基本と実践

第1部 自治体決算の基礎

第2部 決算カード・財政状況資料集の理解と分析

第3部 公会計制度改革の理解

第4部 行政評価を用いた決算審査

決算は終わった事だから、これからの予算の方が大切という事ではなく、
決算の結果を見て、予算を審議する事が重要だと思った。

決算から予算へ繋げるには、連続性で考える。

- ①H28年度決算審査 H29年9月議会決算審査における質問
「〇〇という政策課題について××の対応が求められているのではないか」に対して、行政側の答弁「検討します」
 - ②H29年12月議会における質問
「検討しますとされた××について、予算要求されているのか」
 - ③H30年度予算審議における質問
「12月議会の答弁を受けての質問」
- 以上のように、議員の質問を次の予算要求に反映させる事が必要だと思う。

財政分析を収支健全の分析、弾力性の分析、財政ストックの視点から事例で演習を行った。

数字から分析することの難しさを学んだ。決算審査をするには、分析の視点を基に情報収集して財政分析を行うことが大事だと思う

この研修は、書類の用語基礎知識から学ぶことができ有意義であった。また、埼玉県秩父市の財務報告書を決算審査に間に合わせるように作成し9月議会に提示されているとの事でした。是非、長与町でも取り入れて頂けるように提案して行きたいと思う。